

『横浜市立大学学生論集』の原稿募集について

下記の要領で『横浜市立大学学生論集』の論文原稿を募集する。

1. 収録対象とする論文

	学部	対象論文
推薦論文（学部生）	国際教養学部 国際商学部	卒業論文（短縮版や、卒論をベースに発展させた論文でも可）のうちとくに優秀なもので、著者の所属学部による選考を経て推薦されたもの
	理学部 DS 学部	卒業論文に限らない。研究成果物等のうちとくに優秀なもので、著者の所属学部の専任教員によって推薦されたもの
自主投稿論文 （学部生ないし院生）	全研究科、全学部	とくに優秀な論文で、本会指定の正会員による査読に合格したもの

- 上記のいずれの場合も、以下の両方を要件とする。
 - (1) 著者が本会の学生会員であること
 - (2) 論文内容に刊行物として広く公開する価値があると認められること

2. 収録論文の選考等

- 収録本数は全部で 15 本程度（うち推薦論文12本、自主投稿論文3本）とする。
- 選考方法等は下表のとおり。

	学部	本数	選考方法
推薦論文	国際教養学部	最大 5 本	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会と運営委員とで相談のうえ、選考方法を決する。 ・推薦枠が余った場合、その他の学部の枠に回す（枠余りに備え、選考に漏れたが非推薦とするのが惜しい論文を次点として選出しておくといよい）。学部間どのように配分するかは、そのときの状況に応じて調整。 ・前段の措置後もなお枠が余った場合、自主投稿枠に回す。 ・学部での選考（理/DS 学部については専任教員からの推薦）を以って内容審査に代える。入稿後、本会での原稿チェックは形式・体裁面に留める。
	国際商学部	最大 4 本	
	理学部	最大 4 本程度*	
	DS 学部	最大 2 本程度*	
自主投稿論文	全学部および 全研究科	3 本 + 推薦枠の余り	<ul style="list-style-type: none"> ・査読にて採択の可否を決定する。 ・投稿者の所属先の運営委員が協議のうえ、査読者を選定（当該論文テーマと最も専攻に近い正会員の中から選定する）。 ・学部生の投稿論文については、推薦論文と同等の水準にあるかどうか、院生の投稿論文については、院生の研究成果として印刷物上で広く公表するに値する内容であるかどうかを採否の基準とする。 ・枠が余った場合、推薦論文枠に回す。

※上限分量を半減することにより、推薦枠を倍増

3. タイムスケジュール

⇒ 別紙「タイムスケジュール」を参照

4. 論文推薦、自主投稿申し込みについて

- 論文推薦・自主投稿の申し込みは事務局で受付する。所定の期日までに以下、連絡してもらうものとする。

(1) 論文推薦の場合

国際教養/国際商 → 学部長もしくは運営委員が事務局に連絡

理/DS → 個々の専任教員が事務局に連絡

- ① 推薦母体（国際教養/国際商の場合）、推薦者氏名（理/DS の場合）
- ② 投稿する論文のタイトル（仮題でも可）
- ③ 投稿者氏名、学籍番号、所属ゼミ
- ④ 投稿者の E メールアドレス（確実に連絡がつくもの）

(2) 自主投稿申し込みの場合

- ① 投稿する論文のタイトル（仮題でも可）
- ② 投稿者氏名、学籍番号、所属（学部/研究科）、ゼミ指導教員氏名
- ③ 投稿者の E メールアドレス（確実に連絡がつくもの）